平成25年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月10日

上場会社名　株式会社 ドミー　　上場取引所　　名
コード番号　9924　　URL　http://www.domy.co.jp/
代表者　　(役職名) 代表取締役社長　　(氏名) 梶川　志郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長　　(氏名) 都築　道明　　TEL 0564-25-1121
四半期報告書提出予定日　　平成25年1月11日　　配当支払開始予定日　　平成25年2月8日
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　有
四半期決算説明会開催の有無　　:　有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第2四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成24年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第2四半期	16,570	0.7	129	81.3	138	140.3	78	—
24年5月期第2四半期	16,459	1.8	71	△26.8	57	△48.8	1	—

(注)包括利益　25年5月期第2四半期　105百万円　(541.0%)　24年5月期第2四半期　16百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第2四半期	5.79	—
24年5月期第2四半期	0.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年5月期第2四半期	18,164	3,102	17.0	229.11
24年5月期	18,156	3,065	16.8	226.35

(参考) 自己資本　25年5月期第2四半期　3,102百万円　24年5月期　3,065百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年5月期	—	5.00			
25年5月期(予想)			—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　:　無

3. 平成25年 5月期の連結業績予想(平成24年 6月 1日～平成25年 5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,056	1.3	412	8.5	382	7.2	202	—	14.93

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　:　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 有
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年5月期2Q	13,774,249 株	24年5月期	13,774,249 株
② 期末自己株式数	25年5月期2Q	232,934 株	24年5月期	231,894 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年5月期2Q	13,541,869 株	24年5月期2Q	13,544,062 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予測に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結損包括利益算書 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等による景気の持ち直しの動きが見られたものの、欧州の政府債務危機による海外経済の減速や、円高の長期化等もあり、企業業績や雇用環境は依然厳しく、景気の先行きは不透明な状況となっております。

小売業界におきましても、個人消費の生活防衛意識による節約志向及び同業他社や他業態からの出店攻勢で価格競争の激化等もあり、ますます厳しい経営環境が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループといたしましては、食品を中心に地域に密着したスーパーマーケットとして、お客様からの高い支持・信頼をいただけますよう、安心で安全な商品を提供することを第一に取組むとともに、「お客様へのおもてなし」を従業員教育の重点課題とし、顧客の創造及び店舗の営業力強化を進め、引き続き衣料品・テナントを中心とした店舗の売場効率の見直しを行い、経営の効率化をはかってまいりました。

以上の結果、当第２四半期連結累計期間の営業収益は165億70百万円（前年同四半期比0.7％増）、営業利益は１億29百万円（前年同四半期比81.3％増）、経常利益は１億38百万円（前年同四半期比140.3％増）、四半期純利益は78百万円（前年同四半期は四半期純利益１百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（流通事業）

流通事業におきましては、営業企画として季節催事や、恒例となりました「木曜特売市」「日曜新鮮特売市」をさらに充実させるとともに、お客様のお好きな商品を割引く「生活応援割引券」を配付する特別企画を継続して大変好評を得ております。生鮮食品につきましては、岡崎食品加工センターを増強したことにより生産量や品目の拡大をはかり、安心・安全を第一に味・鮮度にこだわった商品の充実に努めてまいりました。一般食品につきましても、特色のある「こだわり商品」の展開と当社独自のプライベートブランド商品の開発を進め、お客様の節約志向に対応した戦略を推し進めました。寿司、惣菜部門を担当するドミーデリカにおきましても、新商品の開発や味・品質の追求をして差別化をはかり、店舗全体の集客力のアップに努めました。

店舗の状況につきましては、平成24年７月に幸田店の衣料品売場を縮小してテナントを導入する改装をいたし、同年９月に店舗老朽化の進んだ山之手店の全面改装をいたしました。

以上の結果、流通事業の営業収益は165億46百万円（前年同四半期比0.7％増）、営業利益は１億９百万円（前年同四半期比121.7％増）となりました。

(サービス事業)

サービス事業におきましては、清掃業、保守業、保険代理業（平成24年９月に他社へ譲渡）及び駐車場等の施設警備業を営んでおり、効率的な店舗の清掃業務及び店舗設備の保守業務、駐車場等の警備業務に努めてまいりました。

以上の結果、サービス事業の営業収益は24百万円（前年同四半期比3.5％減）、営業利益は18百万円（前年同四半期比19.2%増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（イ）資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べ１億65百万円減少し、41億41百万円となりました。これは主に、現金及び預金２億43百万円の減少によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ１億70百万円増加し、140億６百万円となりました。これは主に、差入保証金１億19百万円の増加によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ８百万円増加し、181億64百万円となりました。

（ロ）負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べ２億62百万円増加し、98億１百万円となりました。これは主に、短期借入金１億75百万円の増加によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ２億90百万円減少し、52億61百万円となりました。これは主に、長期借入金１億56百万円及び社債90百万円の減少によるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ28百万円減少し、150億62百万円となりました。

（ハ）純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べ37百万円増加し、31億２百万円となり、自己資本比率は17.0％となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当期の業績につきましては、平成24年７月13日決算発表時の連結業績予想から変更はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年６月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第２四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年５月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年11月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,125,626	1,882,108
受取手形及び売掛金	92,993	87,214
商品	1,165,328	1,216,568
貯蔵品	18,738	19,309
その他	904,487	936,739
流動資産合計	4,307,174	4,141,940
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,715,392	4,653,825
土地	4,151,608	4,163,608
その他（純額）	631,118	727,597
有形固定資産合計	9,498,120	9,545,031
無形固定資産	663,578	651,480
投資その他の資産		
差入保証金	1,941,604	2,060,916
その他	1,732,237	1,748,705
投資その他の資産合計	3,673,841	3,809,622
固定資産合計	13,835,540	14,006,133
繰延資産	13,391	16,689
資産合計	18,156,107	18,164,763
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,245,941	3,202,626
短期借入金	4,150,000	4,325,000
未払法人税等	44,575	40,601
引当金	219,788	161,986
その他	1,878,678	2,070,909
流動負債合計	9,538,984	9,801,124
固定負債		
社債	1,345,800	1,255,780
長期借入金	2,325,966	2,169,741
退職給付引当金	601,287	611,841
資産除去債務	221,687	224,015
その他	1,057,042	999,787
固定負債合計	5,551,783	5,261,165
負債合計	15,090,767	15,062,289

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年５月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年11月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	841,545	841,545
資本剰余金	790,395	790,395
利益剰余金	1,607,272	1,618,015
自己株式	△112,820	△113,339
株主資本合計	3,126,391	3,136,616
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△54,345	△28,185
繰延ヘッジ損益	△6,707	△5,957
その他の包括利益累計額合計	△61,052	△34,142
純資産合計	3,065,339	3,102,473
負債純資産合計	18,156,107	18,164,763

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年６月１日 至　平成23年11月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年６月１日 至　平成24年11月30日）
売上高	15,965,281	16,077,255
売上原価	11,881,019	11,926,917
売上総利益	4,084,262	4,150,338
営業収入	493,822	493,697
営業総利益	4,578,084	4,644,036
販売費及び一般管理費	4,506,694	4,514,589
営業利益	71,390	129,446
営業外収益		
受取利息	5,930	5,590
受取配当金	9,158	9,588
持分法による投資利益	4,195	9,613
協賛金収入	3,200	2,173
その他	56,781	60,507
営業外収益合計	79,266	87,473
営業外費用		
支払利息	68,066	63,829
その他	24,907	14,481
営業外費用合計	92,973	78,310
経常利益	57,682	138,610
特別利益		
補助金収入	－	26,641
特別利益合計	－	26,641
特別損失		
固定資産除売却損	17,533	20,873
投資有価証券売却損	4,332	9,866
店舗閉鎖損失	17,745	－
その他	4,000	－
特別損失合計	43,611	30,740
税金等調整前四半期純利益	14,071	134,511
法人税、住民税及び事業税	41,120	45,890
法人税等調整額	△28,493	10,166
法人税等合計	12,626	56,056
少数株主損益調整前四半期純利益	1,444	78,454
四半期純利益	1,444	78,454

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年６月１日 至　平成23年11月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年６月１日 至　平成24年11月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,444	78,454
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,125	26,160
繰延ヘッジ損益	867	750
その他の包括利益合計	14,992	26,910
四半期包括利益	16,437	105,364
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,437	105,364
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年６月１日 至　平成23年11月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年６月１日 至　平成24年11月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	14,071	134,511
減価償却費	353,686	362,758
支払利息	68,066	63,829
たな卸資産の増減額（△は増加）	△43,008	△51,810
仕入債務の増減額（△は減少）	△71,959	△43,315
賞与引当金の増減額（△は減少）	△39,622	△48,411
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△11,340	△9,390
固定資産除売却損益（△は益）	17,533	20,873
店舗閉鎖損失	17,745	－
持分法による投資損益（△は益）	△4,195	△9,613
その他	51,800	△67,751
小計	352,778	351,678
利息及び配当金の受取額	15,088	15,179
利息の支払額	△70,124	△65,046
法人税等の支払額	△104,732	△38,625
営業活動によるキャッシュ・フロー	193,009	263,185
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△20,000	△60,000
有形固定資産の取得による支出	△167,191	△308,260
有形固定資産の売却による収入	456,411	－
投資有価証券の取得による支出	△4,625	△15,622
投資有価証券の売却による収入	20,118	51,799
差入保証金の差入による支出	△25,688	△102,051
差入保証金の回収による収入	42,274	50,361
預り保証金の返還による支出	△43,362	△53,143
その他	△1,913	△31,073
投資活動によるキャッシュ・フロー	256,022	△467,991
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	7,430,000	7,085,000
短期借入金の返済による支出	△7,080,000	△6,910,000
長期借入れによる収入	100,000	260,000
長期借入金の返済による支出	△499,366	△399,478
社債の発行による収入	－	163,560
社債の償還による支出	△378,400	△150,400
配当金の支払額	△67,655	△67,726
その他	△59,534	△79,667
財務活動によるキャッシュ・フロー	△554,956	△98,712
現金及び現金同等物に係る換算差額	－	－
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△105,923	△303,518
現金及び現金同等物の期首残高	1,520,376	1,575,626
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,414,452	1,272,108

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。